



一般財団法人 海外産業人材育成協会  
The Association for Overseas Technical Cooperation and Sustainable Partnerships

## AOTS日・タイ経済協力セミナーのご案内

(一財)海外産業人材育成協会(AOTS)は、(一社)日・タイ経済協力協会(JTECS)と2025年4月に統合し、日タイ経済協力のさらなる発展を目指して、日・タイ経済協力委員会、日・タイ経済協力推進会員制度をAOTS内に発足しました。同推進会員に向けては、様々なサポートを拡充すべく取り組んでいます。

今回は、ベーカー&マッケンジー法律事務所より3名の講師をお招きし、タイにおける持続可能なビジネスマネジメントに関する施策や取組みについての最新情報をご説明いただきます。タイへの事業展開をされる企業の皆様にとって、関連する最新の情報を入手でき、またネットワーキングの機会ともなるセミナーです。ぜひご参加ください。

**【日時】** 2026年5月26日(火) 15:00~16:30(日本時間)

**【場所】** 在東京タイ王国大使館講堂(対面およびオンライン配信)  
(品川区上大崎3丁目14-6(<https://site.thaiembassy.jp/jp/contact/>))

**【講師】** 講師名および講師のプロフィールは次ページをご覧ください。

**【テーマ】** 「持続可能なマネジメントのための“G”  
ーガバナンス、リスク、およびコンプライアンス」

**【主なトピック】**

- ・リスク管理の重要性
- ・リスク管理支援ツール
- ・リスク管理支援のプロセスと手順
- ・ガバナンスとコンプライアンスのプログラムがどのようにリスク管理を支えるか

**【参加費】** 無料

**【使用言語】** 日本語および英語(逐次通訳付)

**【共催】** 在東京タイ王国大使館/AOTS

**【申込方法】** 以下のURLからお申し込みください。AOTSウェブサイトにもリンクがございます。定員に達し次第申込受付を終了します。

※申込期限: 5月21日(木)

<https://forms.gle/g9EWUvVN2Bh8Pu9h6>



本セミナー/日・タイ経済協力推進会員制度問合せ先

TEL: 03-3888-8244 E-mail: [jtecs@aots.jp](mailto:jtecs@aots.jp)

担当: 日・タイ経済協力統括主査 宮本・西川



## ベーカー&マッケンジー法律事務所 講師陣

### ティーラニット・ポンタナワット氏 パートナー

ティーラニットは、ベーカー & マッケンジー法律事務所バンコクオフィスにおいて 雇用・労働補償・調査・コンプライアンス・倫理グループに所属する。高度に規制された業界における職場調査に精通しており、複雑な内部調査や法執行機関及び他の規制当局との対応に豊富な経験を有する。また、リスク調査の実施、人事関連文書の確認、内部・外部の統制措置の構築、社内研修の実施等、堅牢な倫理・コンプライアンスプログラムに向けた支援も行う。著名な不正調査案件やセクシュアルハラスメント調査案件を含め、詐欺、差別、ハラスメントに関する調査にも幅広く携わっている。Legal 500 Asia Pacific 2024-2026 において「Next Generation Partner」に選出され、また Chambers Asia-Pacific 2025-2026 において バンド2 に認定された。



### 勝山 正雄氏 パートナー

東京事務所のコーポレートM&Aグループに所属。日本国内及びクロスボーダーのM&A案件及び組織再編を専門に扱う。コーポレートガバナンス、コンプライアンス等に関する案件を含み、企業法務一般を担当する。2012年5月から2014年5月にかけてバンコク事務所に駐在し、タイをはじめとする東南アジア各国への日本企業の投資案件に多数関与。

M&A案件(企業買収・再編)、会社法、金融商品取引法その他企業法務一般を取扱い、国内外企業のM&A案件におけるストラクチャリング、契約書作成及び法務監査等に携わる。また、アジア太平洋諸国、北米や欧州をはじめとするさまざまな地域における日本企業のクロスボーダーM&A案件、合併会社の組成、グローバル企業のグループ再編案件等を主に手掛ける。



### ワルト・キットチュンチット氏 アソシエイト

ワルトは、2014年にベーカー & マッケンジー法律事務所バンコクオフィスに入所。サステナビリティグループの主要メンバーであり、コーポレート/M&Aでも活躍する。ベーカー & マッケンジー法律事務所バンコクオフィスに入所する前に、日本企業で5年以上にわたりエンジニア兼研究者として勤務し、照明技術を中心とした先端技術の研究開発に携わり、関連する複数の特許の準備を担当していた。また、有機太陽電池に関する研究経験も有する。

